

令和3年度第3回青梅市図書館運営協議会会議録

令和4年3月18日（金）午後6時

青梅市中央図書館多目的室

1 あいさつ 会長

2 報告事項

(1) 指定管理者による図書館の管理運営について

(指定管理者) [資料にもとづき説明]

(会長) 青梅市図書館実績令和3年度分について、まだコロナの影響がある中で、一般（13歳以上の統計区分）よりも児童（0歳から12歳までの統計区分）の利用が、コロナ前と比較して8割まで回復している理由を教えてください。

また、団体貸出について、一般の利用が昨年より更に減少している理由と、協力貸出についても児童書の貸出数が昨年より増加している理由を教えてください。

(指定管理者) 2年度はコロナ感染状況による図書館の休館、行事の中止、滞在時間制限などがあり、利用ができない、または利用を控える児童がいたと考えられます。現在はおはなし会等の子ども向け行事も再開していることから、図書館を利用する児童が増加したと考察しています。

団体貸出の一般については、市内老人施設等の団体貸出利用が減ったため減少し、児童については、小・中学校に派遣している学校司書から利用案内が促進されたため団体貸出が増加したものと考察しています。

協力貸出については、令和3年1月から、青梅市在住者または青梅市に在勤在学以外の西多摩地域利用者は、青梅市図書館へ資料のリクエスト申し込みができなくなりました。そのため、青梅市所蔵資料への申し込みが、他自治体から多くなっていると考察しています。児童書については、シリーズでの協力貸出申し込みが増加しています。

(委員) 再利用図書展示会について、コロナ前は本を開場時間に全て

展示する方法だったので早い時間に行って選ばないとと沢山の
本がない状態でしたが、今年は時間制での参加方法という中で、
「途中で本を追加してくれるのが公平で良かった」というアン
ケート意見がありました。また、時間制で密にならないよう配
慮した開催なので、保育園など参加対象団体に情報を提供した
いと思えました。

(指定管理者) 絵本に人気集中しますが、数に限りがあることから、最
初から全ての絵本を展示せず、小出しに追加する方法としまし
た。

(委員) 学校図書館において、コロナ下でも様々な取組がされていた
ことがよくわかりました。その上で、学校司書から子どもたち
へのイベント周知を含め、今後の取組について教えてください。

(指定管理者) 児童生徒へのイベントのお知らせについては、学校に派遣
している学校司書を通じて行うことは可能です。また、学校司
書同士で取組情報の共有は可能ですので、各校の状況を踏まえ
た取組を今後も提案して参ります。

(委員) 除菌機を各図書館に導入したとのことですが、先日使用した
ところ、本から少し変わった香りがしました。利用者から御意
見など届いていますか。

(事務局) 除菌機にセットしている芳香剤の香りだと思います。

(指定管理者) 非常に微量ですが柑橘系の香りが残るようです。現在、除
菌機に関する香りの御意見はいただいていません。実は、図書
館の本への苦情に「本についている煙草臭が苦痛」があり、図
書館としても悩みでしたが、この除菌機の導入によって解決で
きると思っています。

(会長) 12月29日に中央図書館が開館した件については、良い取
組だと思います。

(事務局) 今回、中央図書館で試行として開館しました。今回の試行を
踏まえ、今後の取組に活かしていけたらと考えています。

(2) 令和4年度図書館事業計画について

(指定管理者) [資料にもとづき説明]

(委員) コロナ下の中で、図書館の休館や行事・イベント事業の中止

はどこで判断しているのですか。

(事務局) コロナの感染状況を見つつ、市の行事や学校の対応なども判断材料として、最終的には教育委員会として判断をします。

(会長) 学校連携推進重点校は、毎年変わるものですか。令和3年度は藤橋小ですが、来年度はどここの小学校なのか教えてください。

(事務局) 重点校については、市から小学校校長会へ毎年1校の選出依頼をし、選出していただいています。令和2・3年度は、コロナの影響により重点校事業が出来なかったため、藤橋小が2年連続で対象校として選出されました。なお、令和4年度は、河辺小が重点校となります。

(3) 青梅市図書館の休館について

(事務局) [資料にもとづき説明]

※質疑なし

3 その他

(事務局) [来年度の予算要求状況および事務連絡]

(会長) 以上で本日予定していた案件は全て終了いたしました。委員の先生方の皆様には長時間に渡りまして御協議を賜りまして大変ありがとうございました。

これをもちまして、令和3年度第3回青梅市図書館運営協議会を閉会とさせていただきます。本日は大変御苦勞様でした。以上